



コード(分野)	6701 (4. キャリア教育)
メニュー名	マナー講座
校名(学年)	滋賀県立 河瀬中学校 (第2学年)
講師・支援者等	研修オフィス SAKURA
学習名	職場体験に向けてのマナー講座
教科等	総合的な学習の時間
実施日	令和3年7月13日(火)

《 授業 》

職場体験学習に臨む前の学習として、「職業体験に向けてのマナーアップ」をテーマに授業が行われました。授業は、2学級合同、2単位時間にて実施されました。授業の展開は次の通りです。

【第1時】(50分)

(1) 講師紹介

(2) はじめに

講師の櫻井先生から、「職場体験学習の『体験』では、何を体験するのか。それは、仕事の一部を体験するのです。そして、その体験をその後の『学習(学び)』に活かすこと、つまり職場体験学習が終わってからの『ふりかえり』がとても大切です。今日はそのことを踏まえて学習しましょう。」というお話から学習がスタートしました。

そして、生徒たちと一緒に職場体験学習が始まる日を確認し、その前にしなければならないことを問われました。すると、生徒からは「打ち合わせ」が必要であり、そのためには事前に電話をかけて日時の調整をしておくことも必要であるという声があがりました。

そこで、「では、電話をいつかけますか。」「いつ打ち合わせに行きますか。」と生徒に問いかけながら、みんなで一緒に日程を確認していきました。

(3) Step① 基本をマスターしよう

初日の朝礼は緊張感たっぷり。その時の、姿勢や服装、挨拶の仕方などはどうするのか。その場でどんなことを話せばよいのか。生徒たちの不安に寄り添いながら、まずはマナーの基本について話されました。主な内容は次の通りです。

- きちんとした身だしなみ
- 元気なあいさつ
- 感じの良い動作
 - ・おじぎの仕方
 - ・椅子の座り方や立ち方
 - ・物(書類やペンなど)の受け渡し方 (写真:右)
- 実際の場面を想定した対応【演習】
 - ・「玄関に荷物が届いているかどうかを確認してください。」
→さて、この時の応答は……?
 - ・どうすれば良いかが分からない時はどうするのか。
→わからない時には、自分から積極的に尋ねることが大事。その時の言葉は……?



【第2時】(50分)

(4) Step2 電話をかけよう

打ち合わせ日のアポイントを取るための電話のかけ方について、考えていきました。まずは、生徒たちが普段使っている言葉で書かれているワークシートの文章を、みんなで尊敬語や謙譲語に替えていく作業をしました。そして、出来上がった電話対応のマニュアル的な原稿を見ながら、実際に電話をかける演習を行いました。右の写真は、演習の様子です。生徒たちの戸惑いが笑顔に変わる場面もあり、楽しく学習を進めました。



(5)Step3 打ち合わせに行こう

打ち合わせに行った際の最初の対応や、打ち合わせの部屋に案内された際の席次等の指導が行われました。そして、当日の身だしなみ、声の大きさ、お辞儀の仕方など、第1時の指導内容を再確認しながら、打ち合わせ当日のシュミレーションを行いました。

また、途中でお茶の出し方(茶卓や湯呑みの向き、お盆の持ち方等)の作法にも触れられ、ほとんどの生徒たちは初めて聞くことに興味津々でした。

(6)Step4 初日をバッチリ決めよう

ここでは、職業体験学習の初日にむけ、簡単な自己紹介ができるようにしておくことを指導されました。自分が所属している部活動や好きなこと、職場体験で学びたいと思っていることをあらかじめ短くまとめておく。そして、職場体験の初日にそれを紹介することで、職場の方もそのことを踏まえて親しく声をかけてくださることもあるというアドバイスがありました。

(7)まとめ

最後に、講師の櫻井先生が仕事には2つの種類があることを話された後、生徒たちへの激励の言葉をかけられて授業が終了しました。

仕事①「与えられる仕事」……言われたことは、言われた通り確実に行うこと。

仕事②「自分でみつけてする仕事」……やってみたいと思った時や自分にもできることは、自分から積極的に声をかけて動いていきましょう。

《感想》

児童・生徒

- ◇マナーについて早く知ることができたから、これから今日教えてもらったことを意識して自然にできるように身に着けたい。
- ◇どうしたら相手に良い印象を持ってもらえるだろうかと考えたことがあるが、まずはこういった姿勢をよくすることやお辞儀をちゃんとするなど、小さい所から意識していくことが大事だと思った。
- ◇マナーアップ講座を受講して、やっぱり挨拶などが元気よくできる人は好印象を持ってもらえるんだなと思いました。職場体験に行くときは、行かせてもらっているという感謝の気持ちを忘れないで一生懸命頑張ろうと思います。
- ◇知らなかったことや分からなかったことが多くてとても驚いた。一応マナーぐらいは知っていたつもりだったけれど、それでも間違った敬語や問題がある動作をしていて、修正できてよかったと思う。
- ◇マナーアップ講座を通して、自分の誤っていた考え方が変わったなと思いました。積極的に自分から取り組んでいけるよう、頑張りたいと思います。

学 校

- ◇事前打ち合わせの中で、学校側の要望も丁寧に聞き対応して下さり、内容の濃い講座になったと思います。
- ◇講座ではテンポよく話をして下さり、とてもわかりやすかったです。NGな言い方・態度などの例を挙げながら教えていただく中で、きちんとしたマナーはどれだけ印象がよいかということがとてもよくわかりました。内容も実践的で、職場体験への意識が高まりました。

支援者・講師

《生徒のみなさんへ》

職場体験は大変貴重な機会です。たくさん観て、聴いて、動いて、感じ取っていただきたいと思っています。そしてこの体験を「豊かな学び」にしてこれからの自分に活かしてください。

「マナー」というと、堅苦しいと思いがちですが、円滑なコミュニケーションの土台になるもので、相手を思いやる心優しいものだと思います。少しの気遣いが関係性をよくします。授業でお伝えしたことを是非日常生活に活用してください。応援しています！

- ◇事前にお電話やメールでご担当の先生と内容の確認をし、ご要望にそった授業をご提供できたと思います。生徒の皆さんは、しっかり話を聴くところと声を出すなどアクションをすることで、どちらも集中して取り組んでくださっていました。いきなり当てた代表ロールプレイングは、少し照れながらもしっかりと発表されました。どんどんと熱量が高まり、皆さんの意欲を感じた2時間でした。ありがとうございました。